# 令和４年度　第１回

# 病院モニター通信による意見・提言等に係る回答について（概要版）

## １　意見のテーマ

テーマ：施設面（再整備）

## ２　意見提出状況

| | | |
|---|---|---|
| 意見提出者 | | 11 人 |
| 意見の件数 | | 35 件 |
| | Ａ　再整備計画（感染症対策） | 5 件 |
| | Ｂ　再整備計画（アメニティの充実） | 2 件 |
| | Ｃ　再整備計画（増築棟の配置） | 5 件 |
| | Ｄ　再整備計画（環境への配慮） | 2 件 |
| | Ｅ　再整備計画（整備費・スケジュール） | 2 件 |
| | Ｆ　院内設備・案内 | 8 件 |
| | Ｇ　医師・看護師 | 4 件 |
| | Ｈ　食と健康 | 2 件 |
| | Ｉ　緊急・災害等の対応 | 2 件 |
| | Ｊ　その他 | 3 件 |

## ３　主な意見概要等

### Ａ　再整備計画（感染症対策）

ア．感染症病床の配置が公園や住宅の近くであることへの懸念
イ．一般病床を緊急時に感染症患者への対応へ充てられるような仕組みづくり

（回答）
ア．感染症患者との動線を区別し、陰圧管理や高性能フィルターを通した排気を行うなど、ウイルスを外に漏らさないような設計を行います。
イ．増築棟に配置する一般病床は、感染拡大時に感染症病床として運用ができるように設計を進めてまいります。

### Ｂ　再整備計画（アメニティの充実）

ア．カンファレンス室を確保する時間など職員の実務以外の作業の負担軽減について

（回答）
ア．会議室、カンファレンス室、その他職員アメニティについては、働きやすい職場環境となるよう拡張・増設を検討しております。Web 会議など少人数用の視聴覚室についても整備を行うこととしております。

### Ｃ　再整備計画（増築棟の配置）

ア．増築工事中の振動、騒音など、通常診療への影響
イ．一部立体駐車場にする、駐車場の上に棟を建設するなど、空間利用の提案
ウ．増築棟と駐車場との距離もあるので、動線をどのようにする予定か

（回答）
ア．工事期間中の通常診療への影響については、最小限となるよう工事計画の内容を検討してまいります。
イ．駐車場は将来の建替え用地として活用する可能性がありますことから、立体駐車場の整備については検討しておりません。
ウ．増築棟と本棟は２階以上の階と連絡通路で接続することにしており、一般の方は駐車場側から本棟へ入り、エレベーターで各フロアに移動することとなります。

### Ｄ　再整備計画（環境への配慮）

ア．人感センサーを使って節電に取り組むなど、電気代軽減への貢献具合
イ．敷地内のいこいの森の設置や、猛暑時のミストシャワー使用等による地球温暖化対策

（回答）
ア．現在は病棟南側の６基の太陽光パネルで、病院の一部の電力を賄っており、再整備においても増築棟屋上に太陽光パネルを移設するなど、環境にも考慮した設備についても検討を進めてまいります。
イ．地球温暖化対策も含めて、環境にも配慮した設備についても検討を進めてまいります。

### Ｅ　再整備計画（整備費・スケジュール）

ア．再整備スケジュールの前倒しの可能性

（回答）
ア．再整備においては、基本設計、実施設計、工事の流れになりますが、早期の供用開始に向けて努めてまいります。

## Ｆ　院内設備・案内

ア．患者さんたちが水分補給できるウォーターサーバーの設置
イ．受付票のバーコードや、院内Ｗｉ－Ｆｉについての案内

（回答）
ア．現在、火傷等の危険性や衛生面を考慮して、患者が自由に利用できる給湯設備は設置しておりませんが、他の病院の導入方法などを調査してまいります。
イ．受付票のバーコード（QR コード）については、再来受付機周辺に患者状況確認サービスの登録方法について案内を表示しておりますが、Wi-Fi の案内と合わせて、今後より分かりやすい場所への掲示を行っていきたいと考えております。

## Ｇ　医師・看護師

ア．心臓・脳外科の医師・看護師の増員の必要性
イ．看護師への製薬メーカーの講演受講について
ウ．医師の医療技術、研鑽のシステムについて

（回答）
ア．今回の再整備計画は、今後の医療需要を踏まえて診療機能の向上を図ることとしており、必要な医師等のスタッフは、増員する方向で検討していくこととしております。
イ．看護師等の職員のスキルアップのため、ご提案のあった講演も含めて研修の充実を図っております。
ウ．７つの分野における専門医研修プログラムを設置しているほか、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科連携講座を設置し、高度医療を提供できる人材の育成を図っております。

## Ｈ　食と健康

ア．鹿児島大学農園の新鮮な季節野菜の、入院食への活用
イ．健康教室の開催内容について

（回答）
ア．当院の食材については、患者の食事の食数が多いことから、年間を通じて発注量に関わらず安定した納品が必要となります。今後も地産地消を推進し、患者満足度の高い食事の提供に努めてまいります。
イ．　外来待ち時間を活用し患者家族に健康に関する知識の向上を目的として、平成 29 度～令和 2 年度の間に、計 28 回開催いたしましたが、現在、COVID-19 拡大のため中止しております。
開催内容は、認定看護師や資格取得者が中心となり、正しい手洗い方法などの感染対策や、転倒予防、糖尿病予防、口腔ケア、栄養指導、健康体操などを実施しております。

## Ｉ　緊急・災害等の対応

ア．廊下への酸素、吸引設備の設置

（回答）
ア．　当院は基幹災害拠点病院であり、災害時に適切に処置できるよう、多目的ホール等に必要な設備を備えていることから、廊下は患者の搬送の支障等になるので、設置はしていないところです。

## Ｊ　その他

ア．バスの市立病院着や経由便の増便について

（回答）
ア．　公共交通機関の増便等の要望については、これまでも交通事業者に要望を伝えてきたが、今後とも患者の利便性向上に努めていきたいと考えております。